

死亡證明書

陸軍省



資料提供者		死者							死亡		遺留品の処				
死を知らず		遺留品の処	死の処理	元 (死事由)	諸 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区	本籍地	本籍地 (在留地)	所屬 (所轄)	部 隊 又 は 職	有 固
症終、火葬後骨等 を返す。			華俄執行後、親戚が持ち帰った。	胸部に患傷あり、身体衰弱	天津、海州、市、河北津	昭和20年、10月頃	戦病死		昭和20年、5月上旬	内			北京海軍、通信部駐在	有固	
関係の者と死	義兄														
職部所 (名職) 級階 (名氏)															

死没者籍書

本籍地

遺族住所及疎病

所屬部隊

役種

官等級

或到着年月日

勤務概要

受傷經過年月日

受傷部(所)

受傷原因(或)

不詳

大連陸海軍醫院

補充兵

水兵長

不詳

不詳

昭和二十年七月二十五日

細菌性赤痢

不詳

兵種
兵科

入籍番号

沖繩

死亡番号

6594

死時ノ状況

此等ノ日所ナリ

不詳

二〇一八ノトレハ

金州病院

訃事

右申告ス

昭和二十一年四月二日

申奉籍地

[Redacted]

告取地先

大港

者所屬到隊

大港

氏名

[Redacted]

官等級

上等

[Redacted]

終

終一七〇

本籍地	死因	死時	死所	死後	死後	死後	死後	死後	死後	死後
[redacted]	[redacted]	[redacted]	右	同	海軍少長	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
所屬部	佐世保鎮守府第八特別陸戰隊	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
入國(支)年月	昭和六年二月	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
階級	二等兵曹	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
出生年月日	昭和六年六月	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
出身地	佐世保	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
外 表	野下六一	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
備考	佐世保鎮守府各中隊各小隊員は、情状を調査し、戦場の分別 撤去し、戦後長其距離等の計測に當る。	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
昭和六年八月十九日	昭和二年八月十九日	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
頭部貫通銃傷、右肩部銃傷	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]

右は昭和二十二年八月... 戦死... 遺骨発見... 氏名... 戦死... 遺骨発見...

死亡年月日 昭和二十二年八月十九日 死亡時刻 海軍長官官邸 戦死

死亡時の状況 銃声と共に直ぐ急降を動せしが縦口を全感せし後なると

右の通り示知してありますから申合せします。

申告の 入籍番 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇

本籍地 〇〇〇〇〇〇

所在 右同

所属部隊 佐世保護身隊(陸軍) 陸軍 第五師団

備考

一本山を死後... の墓上... 一切を... 詳細に記入して下さい。

一人から... 告知し... 告知の旨未尾... 記入して下さい。

〇〇〇〇

本籍地

現任所

所属部隊

番号

職名

備考

備考

備考

備考

備考

備考

一、改定者編者

同右

佐鑄 第八特別陸戰隊

五二一九

海軍巡查

八一〇二八

八一〇二二

教育期間外に到着後 巡査命令迄約三月

以後準備及討伐作戦

昭和三十年八月二十日

匪徒襲撃に際し上半身に敵弾を受け戦死せり

と認む (現場に居た者が詳細不明)

254

昭二〇、八二〇
海南島安無
戰死

申告者、戦死當時
現居人屋敷ありたが、戦後、無きなり

昭二〇、三三三
昭二〇、三三三
昭二〇、三三三

海軍巡查員名

[Redacted]

同 右

佐鎮第八特別陸戰隊

遺骨は昭二〇、三三三、二二田辺上陸地連絡所に現認書と共に

申告者 依託せし

昭二〇、三三三、二二田辺上陸地連絡所に現認書と共に

昭二〇、三三三、二二田辺上陸地連絡所に現認書と共に

254-10

夕



舞後連第ニ號の六。

昭和二十二年四月三日

舞鶴上陸地連絡所長

各復残務処理部復員業務課長殿

死没者に関する件 通知(第 號)

左記は、ブホトカヨリ舞鶴に返還した各頭書の昔の申告によるものである。

甲 署 者 氏 名	甲 署 者 氏 名	甲 署 者 氏 名	甲 署 者 氏 名
機兵長	工兵長	機兵長	工兵長
名	名	名	名
氏	氏	氏	氏
等級	等級	等級	等級
死没年月日	死没年月日	死没年月日	死没年月日
死没場所	死没場所	死没場所	死没場所
本籍地	本籍地	本籍地	本籍地
記事	記事	記事	記事

三

死没者籍書

本籍地

道族住址及志願

所屬部隊

役種

官等級

對地到屬年月日

勤務概要

受傷經過年月日

受傷部(所)

受傷原因及程度

[Redacted]

大連港灣警備隊

現役

兵種

不詳

不詳

腸4才尺

死亡番号

六五九二

鹿児島

死時狀紙

凡言清世則言

之病死

昭和九年九月十日午後八時於陸軍病院

遺書、後日遺書

訃事

右中若久

昭和九年一月一日

由本籍地

岩坂郷誌

若所屬部

氏名

大連港海軍警備隊

官等級

海軍少佐

入籍番号

陸

49-10

01753

本籍地

現任所

原屬部隊揚子江方面特別根據地隊

自來水
昭和十五年十月十五日

官階海軍中將

吳淞 昭和十五年十月二十七日

戰地 昭和十五年十月末日 頃上海 刻着漢口 刻着不詳

揚子江方面特別根據地隊十二分隊

陸上 陸上 勤務員 二回揚子江上 作戰 參加 七三九

又 西康 勤務員 現地 新安 教員 勤務員 七三九

昭和二十年七月 昭和二十年七月 頃 發病

胃腸 潰瘍

昭和二十年七月 頃 發病 胃腸 潰瘍

新進不詳

5057

101

左 甲 乙 丙 丁 戊 己 庚 辛 壬 癸 子 丑 寅 卯 辰 巳 午 未 申 酉 戌 亥 十一 月 廿 九 日 官 子 前 未 元 頃 楚 七

昭和二十一年九月七日

本籍地

現住

所屬軍隊

氏名

捕子廷而須特別根據地殊

官等級

海軍上等兵

入籍地

備考

本調査は、昭和二十一年九月七日、復員局人事課長に宛て、新報社、責任者から、知得の事実を、以下の通り記載す。

一、本籍在籍、行務二官、准下官、下二官、兵二付記載す。

二、同前縣人、勿論、他府縣出身者も記載す。

三、取得多岐、我團に於て出来得る限り、詳細に記載す。

四、他人の誤り、手紙、如き、凡そ事柄、各該當機関、相手方に記載す。

五、本籍地、昭和二十一年九月七日、人事課長に宛て、

大分

17-4-22

元水兵長

消息と開キの回答

右ハ小生ト共ニ海南島ニ約ニヤ勤務致して

居マシテ 昭和二十年八月十五日終戦トナリ小生等悪性

ブラリヤト戦ツシ食糧増産ニ務メテ居マシタリ

ハ身体弱ク不幸トシテ熱帯熱ブラリヤト 昭和二十年九月

二十日午後三時五分頃 死致シタリ

右ノハ小生ガ 従員 致シタリ 時 海南島カラ持ッ

テ元天竺海兵團ロアツケクハツケス

7306
24年7月21日発表

佐世保地方職員局



佐世保市大和町

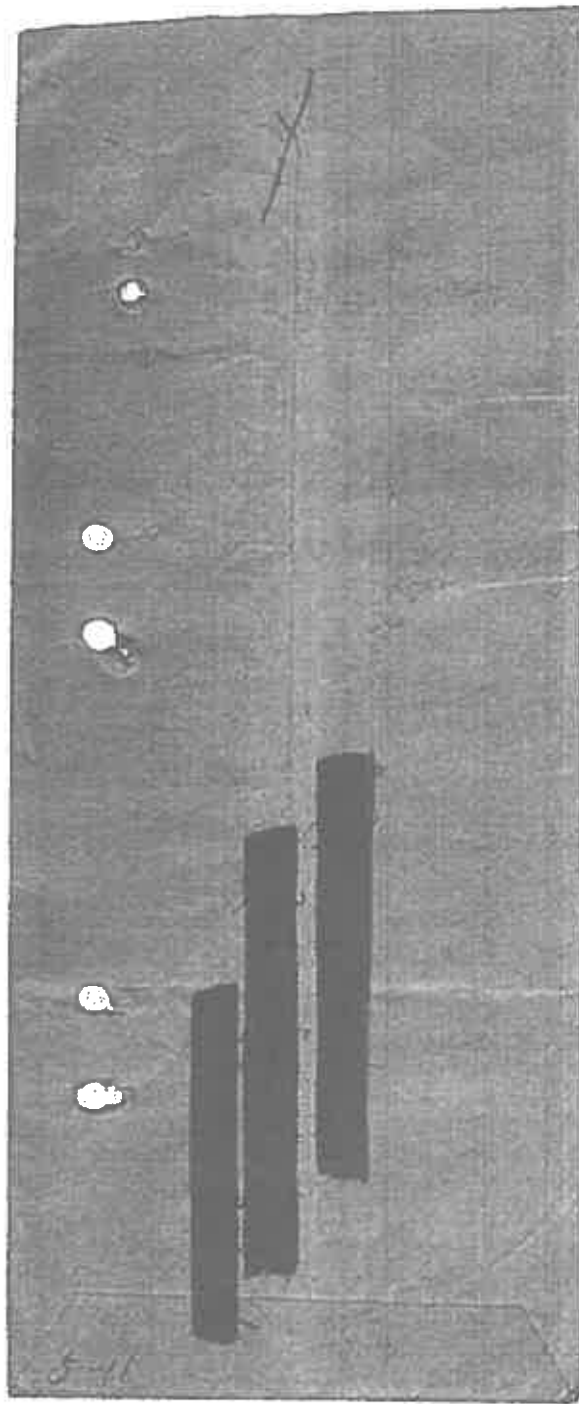
佐藤地秀徳様宛郵便業務部

調査係申中

日守 5月 15日



5-10



5061

死 野 青 刺 書

所屬部隊 香港方面特別根拠地隊

供 仲 應 兵 員 補 充 兵 員

官 軍 級 水 兵 長 野 青 刺 書 兵 種 陸 水 兵

戰 時 刊 行 日 昭 和 十 年 二 月 二 十 二 日

勅 諭 概 要 自 昭 和 十 年 二 月 十 五 日 上 野 青 刺 書 兵 員 補 充 兵 員 勅 諭 概 要

昭 和 十 年 九 月

終 戰 直 接 九 龍 地 區 兵 員 補 充 兵 員 勅 諭 概 要

由吉

昭和二十一年三月二十日

陸軍省

陸軍部

令 七

新編部隊

官 兵 級 兵 隊 長

名

[Redacted Name]

入籍番号

備考

この得るに範圍に於て出表得る限、詳細に記載、

従くヨリ開キテ承知スル事項、各當別欄ニ相手ナリ

記載ニ置ラコト

34362
34363



現住	所屬部隊	入團年月	官等級	內地渡過出發年月日	戰地到着年月日	勤務概要	發病發傷年月日	病名受傷部位	發病時狀况	是否自時到及場所	右 申 告
今	重傷安死	昭和十九年四月十五日	兵種	昭和十九年四月二十五日	上海	上海	昭和十九年六月	傷氣、痔	入院	昭和十九年十月	又

調書

昭和五年

氏名	所屬部隊	現住所	本籍地
	第一海軍病院	〇	
入籍番號	官等級		
	理事生		

備考

- (一) 本調書ハ部隊長又ハ殘務取扱者、于異地方復員局人事部長宛通報又ベキ責、然レ於テ知得テ、不レ認ムルモ、ニ付記載ス
- (二) 異鎮在籍ノ特務士官准士官、下士官、兵ニ付記載ス
- (三) 同府縣人ハ勿論、他府縣出身者ニ就テモ記載ス
- (四) 知得シタル範圍ニ於テ出來得ル限リ詳細ニ記載ス
- (五) 他人ヨリ聞キテ承知シタル事項ハ各當該欄ニ相手方ヲ記載ス

地方復員局長官殿
戦況報告、件報告

横須賀第一海軍病院

戦況	戦況	戦況	戦況
戦況	戦況	戦況	戦況
戦況	戦況	戦況	戦況
戦況	戦況	戦況	戦況

死者者調書

一月二十六日

德島地方... 役員... 誅... 由

本籍地

現住所

所屬部隊

入團年月

等級

內地出身

外地到着

勤務概要

疾病又は受傷

病名

病状

[Redacted]

本籍地

昭和九年

上等兵

兵種

[Redacted]

兵種

及即... 腹... 便...

死没者調書

本籍地

遺族住所總柄

同右

妻

所屬部隊

支那方面艦隊司令部第三事務所

殺

種

吳第二補兵

兵

種

兵科

官等

級

一曹

氏名

昭

入籍番號

戰地到着年月日

昭和十九年一月二十三日

勤務概要

支那方面艦隊司令部第三事務所ニ勤務ス(支那)
士官室從兵並ニ衛兵ニ從事

常ニ極大ニ熱心精勵ス模範的良兵ナリ

受傷(系病)年月日

昭和二十年六月二十七日

受傷部(病名)

急性腸炎(戰病)

受傷(系病)又ハ

戰死時ノ状況

死亡年月日時刻

昭和二十一年十月十四日 〇〇〇上海公大海軍病院

記

事

遺骨有り(福地復人ニ保管中)
早退留品(家族ニ直送ス)
一種遺品一軍帽一襪一
中着襪一將存三風七敷一

右申告ス

昭和二十一年二月十九日

本籍地

郷先自右

所屬部隊

支那方面艦隊司令部第... 官等叙 海軍少尉

氏名

[Redacted Name]

入籍番號

[Redacted Registration Number]

(終)

24

41

死没者証書

本籍地

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

[Redacted]

台右

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

海軍少佐

昭和五年九月十日

丁大十前

昭和五年九月十日

光緒

昭和二十一年十一月二十七日

遺骨八福地後人渡七續

右申告文

昭和二十一年三月七日

甲水

告級

者所屬部隊

及

元一海軍之需

官等級

軍原

入籍番号

終

ソ連、中共地區未復員者個人消息蒐集票 於熱海

昭和二十七年二月十九日
興地方復員總務處理部

取扱者印

未復員者

全圖
全費

293
全圖
全費

145
未復
費員

112
所 營

吳
所 轄

701
氏 名

[Redacted]

本 籍

[Redacted]

取

得

情

報

籍 庚

申 告 者 住 所 氏 名

海務省のみにて在共中より送來の列申にて
送來

(送來詳細)

二〇一〇、中野、赤木カカ等

天休山列申、極の海に之を以て推察

の來申より當時非常上表計一自分推察列申に

ハハ、當時は夏の下一七度カカ

海軍トハ、送來、二月と書カ

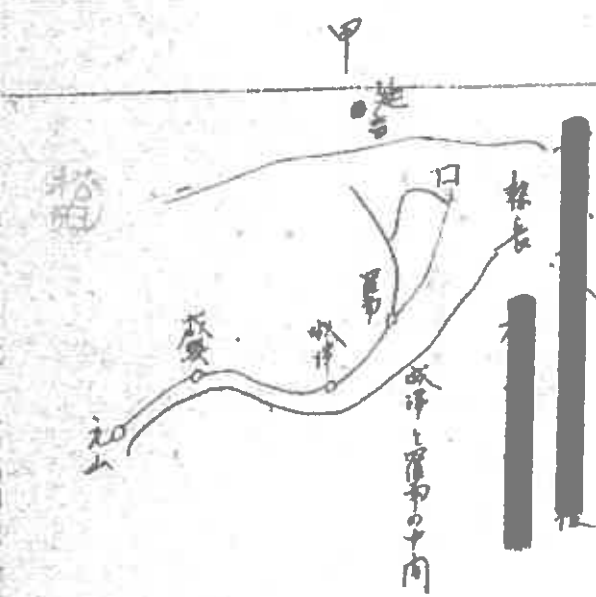
興邦本港夜、日月の午後、ある日、計集れて行カ

海軍知隊、自分ト、二人、父カカ

死カカ、イモカカ、自分ト、七、確信カカ、カカ、カカ

興邦、二〇日、二日、送來、カカ、カカ

送來、一月、下、月、又、上、月、上、月、カカ



19-10

1759

死没者調書

本籍地

遺族住所及統柄

台右

叔父

所屬部隊

漢口揚根特別部隊

役種

軍屬

兵種

官等級

理事生

代名
生年月日

入籍番号

戦地到着年月日

昭和十八年十一月十六日

勤務概要

受傷(死傷)年月日

昭和二十年八月十四日

受傷部(病名)

胃虚

受傷及死傷原因

戰死時狀況
昭和二十一年四月一日

昭和二十一年十月二十九日。八。漢口海軍病院

記事

右申告人

昭和二十一年四月一日

中米籍地

昔級郷先

者所屬部隊

氏名

漢口海軍病院

官等級

理章一電

入籍番号

終

甲

死没者調書

本籍地

遺棄所屬機

所屬部隊

役種

階等級

勤務概要

勤務概要

受傷(病)者

受傷部(病名)

[Redacted]

上海港務部

丁備役

水長

氏名

[Redacted]

入籍歴

[Redacted]

昭和十九年八月二日

入部以来江上警備隊員として勤務

昭和三年十一月十二日

ア八一 性未測

庚辰年十月
庚辰年十月

昭和三年十一月十日并疾入院加療中、此昭和
三年十一月十五日迄

昭和三年十月十五日午前為手差分第一海軍病院

記事

右申告又、

昭和三年四月 日

申	告	者
本籍地	歸郷先	氏名
[Redacted]	同右	[Redacted]
[Redacted]	上海港務部	官等級
[Redacted]	海軍大佐	入籍地

406-11

死没者調書

本籍地

遺族住所及種別

所屬部隊

役種

官等及級

戰勤着身日

勤務概要

受傷年月日

受傷部(病名)

[Redacted]

一父

上海港務部

丁補役

兵種

兵科

水長

氏名

[Redacted]

入籍番號

[Redacted]

昭和十九年十月二十八日

入部以來衛兵江上警員ノ勤務

昭和二十年十月十一日

了六ノ姓未病

記事

昭和三十二年十月十日、病入本院、昭和
三十二年十一月二十一日、死亡

昭和三十二年十月二十一日、長門第一海軍病院

右申告又

昭和三十一年四月

申告者	本籍地	同	官等級	海軍大佐
氏名	歸郷先	右	入籍番號	
	上海毛務部			

60-0

姓名
 籍貫
 現任
 職別
 備考
 備註

死歿者調書

[Redacted Name]

台右

本籍地

現任所

所屬部隊

入團年月日

等 級

一等水兵

役種

[Redacted Name]

兵種

內地著到日

外地著到日

年 月 日

勤務概要

昭和二十年十月上旬

禁養 欠調

冷込、胃腸、悪心下痢、栄養失調、為

病 状

年 月 日

<p>昭和二十二年三月三日</p>	<p>昭和二十二年三月三日 何れ其痛も患ふ且時服し如く逝去 右の通り承知し之を主治すか以申事致し主治す</p>	<p>病死</p>
<p>死亡時状況</p>	<p>昭和二十二年 二月三日</p>	<p>陸軍大尉 氏名</p>
<p>申</p>	<p>入籍番号</p>	<p>〔Redacted〕</p>
<p>号</p>	<p>本籍地</p>	<p>〔Redacted〕</p>
<p>者</p>	<p>現住所</p>	<p>〔Redacted〕</p>
<p>所属部隊</p>	<p>羅南師団区并一補完隊</p>	

55-10

六

6401

長崎世二課第一号九九

昭和二十二年二月五日

長崎地方世話部第二復員課

死者調査書

申告者 元陸軍
伍長

死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因
死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因	死因

佐世保地方復員殘務處理部

(5)

6296

7

長崎世二課第一辨の九九

昭和二十二年二月五日

長崎地方世話部第二復員課

死歿者調書

申告者所屬	元陸軍	氏	名	陸	所
	長	氏			
死者	等級	氏	名	陸	籍
	小	氏			
死因	死因	氏	名	陸	籍
	病死	氏			
死時	死時	氏	名	陸	籍
	昭和22年2月5日	氏			
死後	死後	氏	名	陸	籍
	葬	氏			
備考	備考	氏	名	陸	籍
	場所延言平塚病院	氏			

佐世保地方復員業務處理部

178

7002

整理番號

現況不明者調査書

軍人現況不明者調書

(一) 部隊長から何か 通知があつたか	内地出發年月日、場 所、乘船名(又は航 空機)行先	本人からの最後の通 信	差出日附() 部隊符號() 受領年月日() 檢閲者印()	家族の承知してゐる 情況	留守擔當者 (香共) 留守擔當者	所 (辭令年月日) 籍 留守擔當者	等級氏名 一等 水	生年月日	入籍番號	現 本籍地と同じ	現 本籍地と同じ	住籍 本籍地と同じ	所 本籍地と同じ
					提供年月日 昭和三十二年十月十五日	情報提供者 部隊符號 氏名 入籍番號	同右現住所	(一) 本人とは何處で何 時迄一緒 だつたか (二) 其の時の 本人の狀 況 (三) 同部隊名	其 なる者 歿 取 場 年月日 死 因 所 延吉收容所				

113

106

地方世話部

世話課(科)
資料及所見

20年12月18日
20年12月18日

死亡	姓名	年齢	性別	籍貫	職業	死亡年月日	死亡原因	発見場所	発見者	備考
不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明

通知があるか

本人の消息をよく知つてゐると思はれる者の住所氏名	その他究明上参考となるべき事項	行方不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
--------------------------	-----------------	------	----	----	----	----	----	----	----	----

20年12月18日

德

遺骨遺首
死者朝書
德島縣世話謀録由

本籍地

現住所

所屬部隊

等級

入團年月

外到年月

勤務日概

發病年月

病名

受傷部位

受傷年月

受傷原因

2012年7月

羅特根

一等

年終名

役種

司地名

入籍

兵種

拳銃チマス

陸軍省

陸軍省 陸軍部 第三課

昭和十一年十一月

死亡年月日

昭和十一年十一月十四日

高岡

戦死

死亡時状況

發疹チフス

右の通承知してまいりますから中絶致します

昭和十一年 月 日

陸軍省 陸軍部

中隊 小隊長

中隊 小隊長 等級

曹 氏名

[Redacted Name]



本籍

23103 明優丸

現住

[Redacted Address]

所属部隊

備考

一 本調書は死歿者の身上一切を處理するものから慎重具に調査記入すること
二 他人から聞かぬことを承知した事項は其旨を末尾余白に記入すること

死 沒者 調書

本籍地

遺族住址

所屬部隊

役種

官等級

戰死到着年月日

勤務概要

死後(葬)年月日

安葬地(病名)

上海海軍特別陸戰隊

曹

二機曹

昭和十九年十月二十八日

上海海軍特別陸戰隊隊員として上海地区に警備任務を執行し、終始奮闘努力し、其の任

昭和二十年九月五日

第一種痘(歎死)脚氣

43697

受修又... 第一... 入... 友... 戰死

戰死時状況

昭和七年四月時對所

昭和二十一年十一月十五日

中支那方面

記事

右申告

昭和二十一年

月 日

申告者	本籍地	歸郷先	所属部隊	階級	入籍番号
			上	中	
				海軍少将	

447

死亡現認證明書

昭和二十二年九月廿九日

勤務場所

死亡場所 滿洲通商第二病院

奉 葬 地

死亡年月日 昭和二十年十二月十六日

氏 名

病 名 癩疹 予 予 入

埋葬場所 現地 埋葬

發病年月日 昭和二十年十二月四日

現 認 者 [Redacted] 日暮時、延命會に報告され、急いで病院に搬送された。病状は、全身に発疹を認め、重症の癩疹と診断された。翌日に死亡した。死後、家族の希望により、現地の埋葬場にて埋葬された。以上が、死亡の経緯である。

世 理 望 現 認 者 [Redacted] 日暮時、延命會に報告され、急いで病院に搬送された。病状は、全身に発疹を認め、重症の癩疹と診断された。翌日に死亡した。死後、家族の希望により、現地の埋葬場にて埋葬された。以上が、死亡の経緯である。

現 住 所 [Redacted]

本 籍 地 [Redacted]

現 住 所 [Redacted]

福 岡 縣 陸 軍 伍 長

陸 軍 伍 長

25-11

死後者調査

本領地

現住所

所屬區院

入國年月

官等級

内地渡出出役年月日

渡出到着年月日

功績ノ概要

發給(賞状)年月日

病名(軍醫証位)

發病(経過)又ハ

發病時ノ状況

死亡年月日時潮及場所

[Redacted]

同ノ右

元山 筑紫隊

昭和七年一月十日一役

野兵長

姓名
生年月日

[Redacted]

入隊番号

[Redacted]

昭和七年七月十八日

昭和七年九月九日

昭和七年十二月十五日

發給(賞状)年月日

病名(軍醫証位)
發病(経過)又ハ
發病時ノ状況

死亡年月日時潮及場所

死亡年月日時潮及場所

6399

十

長崎世二課第一号九九

昭和二十二年二月五日

長崎地方世話部第二復員課

死歿者調書

申告者

元陸軍任長

死亡者

元山	所籍	等級	氏	名	区分	病名	年月日	場所	備考	地
上心						病死	栄大	平		

佐世保地方復員職務處理部

死弱者

以...

死後看調書

合

羅津特別根據地隊

右

...
...
...
...
...
...
...

高嶺口

死亡番号 七六六

別州...

終戦後、世帯主は収容所に入所し、今十一月中旬頃、
 正生口に移り、その間に思ふ存じ、不健康な状態に
 陥り、遂に死亡した。死因は不明である。享年四十歳。
 遺族は、別州に在住する。死後、遺骨は別州に
 埋葬された。

明治五年 月 日

昭和五年 月 日

昭和五年 月 日

昭和五年 月 日

死者の状況

別紙添付の状況は果園号と書生号

右の通り承知し、為子寸から申上致し、

昭和五年 十二月 日

年 後 陸軍 経 長

備考

中	八幡宮	不詳	秋田	秋田	秋田
看	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田
分	秋田	秋田	秋田	秋田	秋田

一 本朝書は死者の身上関係一切を度地するものあり、
 慎重に且、詳細に記入し、下す。

二 他人の事開き承知

1966
 29年 8月 日 秋田

余白に記入し、下す。

退伸

既にして、秋田県秋田市の秋田大学に在りて、

看念、帝衣、差出、
 高別紙、現地、
 是は、
 正、
 其、
 其、

一五二五

死 歿 者 調 書 月 七 日 送 附 呈

本籍地	現住所	遺族の續柄氏名	所屬部隊	入團年月	官等級	内地港灣出發年月日	戰地到着年月日	勤勞の概要	行方不明と云ふ年月日及び當時状況	発病(受傷)年月日
	妻 氏名	身支用設備隊	及一種	兵種	電報符又は入籍番号	氏名	生年月日			

①

昭和... 死亡年月日時刻及場所
遺骨歸還... 氏名... 住所...
右申告す

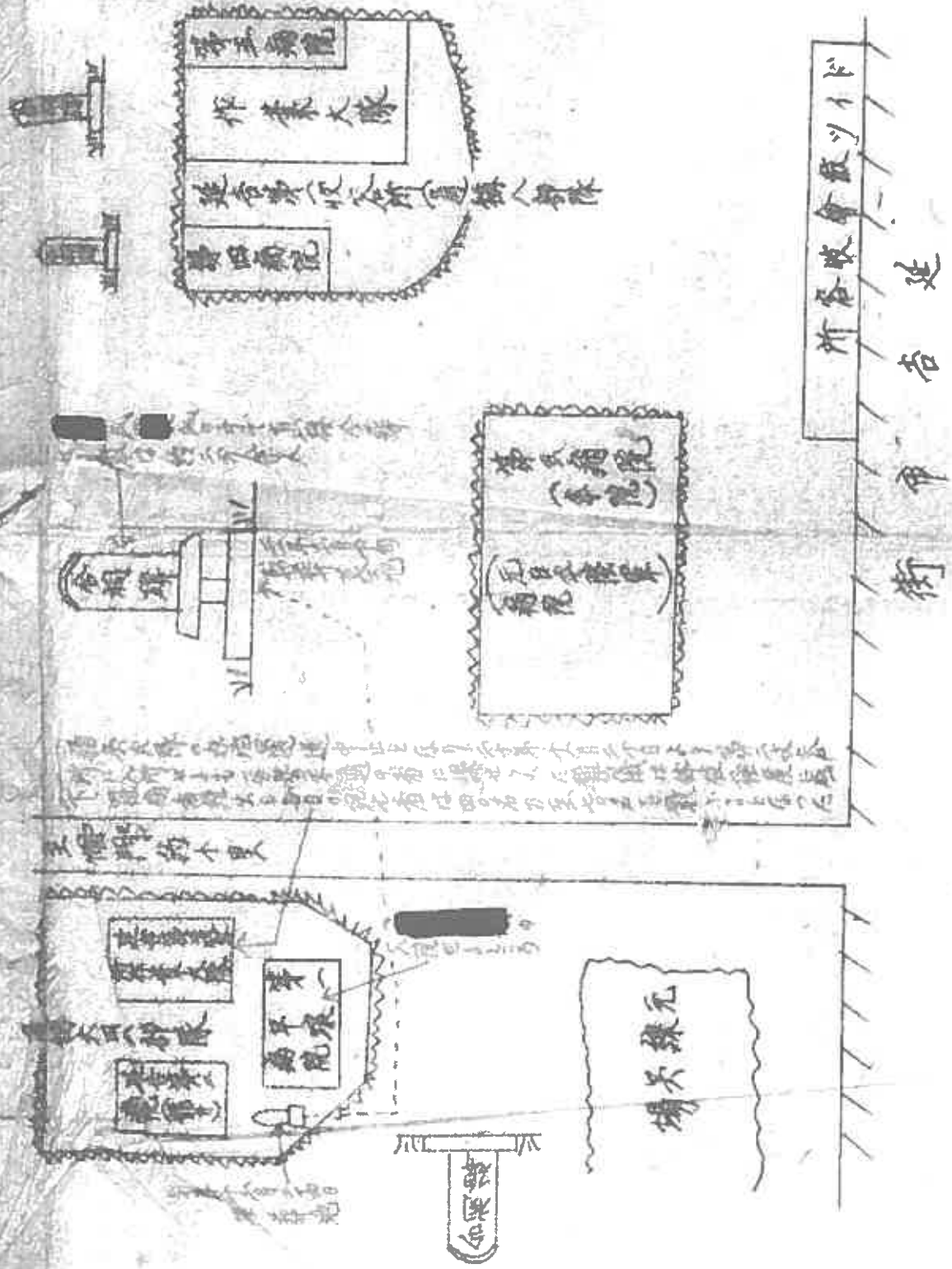
昭和... 年... 月... 日...
昭和... 年... 月... 日...
昭和... 年... 月... 日...

申	本籍地	氏名印	昭和...年...月...日
告	飯御	所屬部隊	...
者

備考

- (一) 兵隊在籍又は所帯、持替士官、准一、下士官、大及軍属に付記載す。
- (二) 知得しある範囲に於て之を得ざる限り詳細に記載す。
- (三) 他人より聞きたる事は悉く記載しなくとも可い。
- (四) 知得しなからざる事は一併記載しなくとも可い。
- (五) 送付先 異地労務員局人事部長宛

延吉收容所略圖



12-11

65404

現認証明書

本籍地

現住所

留學地及修業所

姓 名

官軍級氏名(戰傷死前) 海軍兵長

入隊年月日

同右

同右

父

[Redacted]

65404

昭和十八年七月一日大竹海兵團第四教班入隊

相模野館山海軍航空隊ヲ經テ

昭和十九年十月三日大竹海軍航空隊氣任少考武留

少武武武二轉任(北一航空連隊)

戰傷死時所屬部隊 大竹海軍航空隊氣任少考武武武

戰傷死年月日 昭和二十年十二月二十四日

戰傷死場所 滿洲安東縣安東市中央已南滿洲鐵道付原病院第二病棟

戰傷名 右肺下部、及心左下膈上部首貫銃創



418-40

下

高知縣

<p>本籍地</p> <p>死没者胡書</p>	<p>現在所</p> <p>同</p>	<p>所属部隊</p> <p>元山海軍航空隊</p>	<p>入團年月日</p>	<p>等</p> <p>水兵長</p>	<p>内地渡場</p> <p>年月日</p>	<p>外地到差</p> <p>年月日</p>	<p>勤務概要</p>	<p>文備印</p>	<p>入受備</p>
<p>[Redacted]</p>	<p>右</p>	<p>現役</p>	<p>級種</p> <p>[Redacted]</p>	<p>兵名</p> <p>[Redacted]</p>	<p>内地渡場</p> <p>[Redacted]</p>	<p>外地到差</p> <p>[Redacted]</p>	<p>勤務概要</p>	<p>文備印</p>	<p>入受備</p>
<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>兵種</p> <p>水兵科</p>	<p>兵名</p> <p>[Redacted]</p>	<p>内地渡場</p> <p>[Redacted]</p>	<p>外地到差</p> <p>[Redacted]</p>	<p>勤務概要</p>	<p>文備印</p>	<p>入受備</p>

和南病院の軍士として勤務し、その後、高知縣の地境を巡視するに任ぜられた。

7169

23

8

11

169

死没者謝書

本籍地

遺族住所

右同

所屬部隊

元山海軍砲臺隊

役種

砲臺隊

兵種

官等

海軍水兵長

入籍番号

勤務概要

不明

受傷經過

昭和三年一月三十一日

受傷部

榮養 六週症

受傷原因

5103

死時、狀滿

小病死

正三平月廿四日

肥後三

新田内、長有、道首、延元

記 事

右 申 告 又

遺書、依、此、道首、又、

昭和二十一年九月十日

由本籍地

[Redacted]

告 既 領 先

同 右

者 曾 以 新 添

官 筆 帳

陸軍少尉

一 氏 在

[Redacted]

入 籍 番 号

陸

102-10

死 疫 者 回 營

本籍地 [Redacted]

現住所 右 同 [Redacted]

所屬部隊 北 鮮 三 五 四 設

入隊年月 二 〇 三 一 五 役種 國 民 兵

官 等 級 二 技 兵 兵 種 技 術 兵

内地滞滯出陣年月日 昭 和 三 〇 年 十 月 甲 旬

當地到着年月日 /

勳 章 / 授 與 /

病名 (三 〇 年 患) 藥 養 失 調

病名 (三 〇 年 患) 藥 養 失 調

病名 (三 〇 年 患) 藥 養 失 調

病名 (三 〇 年 患) 藥 養 失 調

右申書ス

昭和十一年十月十九日

氏名	石全	官階職	陸軍伍長
所屬部隊	通称石川一九〇五二部隊 國府五番隊進行隊一隊隊	入籍番號	不明
現任所	石全		
本籍地			

備考

- (一) 本調査ハ部隊長又ハ職務取扱者等呉地方復員局人事部長宛通報スル中責任ハ於テハ得シラス
- 下記ナルモノノミニ付記載ス
- 吳村在籍ノ特務士官、准士官、下士官兵ニ付記載ス
- 呉府縣人ハ勿論他府縣出身者ニ就イテモ記載ス
- 知得シアル範圍ニ於テ出来ル限り詳細ニ記載ス
- 他人ヨリ附キテ承知シタル事項ハ各該機關ニ相手方ヲ記載ス

7246

福岡縣

内地出張年月日、場所
果樹名(又は航空機)
行先

一部は長から何か通知

本人からの送る通信

(A)

送るの承知してゐる情況

所 (詳合年月日)
元山
守備者

等級
氏名

生年月日
大尉

本籍
住居
所

軍人現況不明者調査

昭和十八年三月五日
福岡県
3102

内容

發出日附
部隊符號
受領年月日
送附者印

(B)

其
者 死没
年月日
現所

何人として
送附したか
人の心状
同部隊名

情通提供者
所在住所
昭和十八年
月 日

福岡県福岡市延吉町 某英支隊
三小隊が編成された時同一小隊に
始末不明なままに留まり居る者
昭和十八年三月五日
戦病死(營養失) 昭和十八年三月五日

昭和十八年三月五日
利根
各人

昭和十八年三月五日
戦病死(營養失) 昭和十八年三月五日

一、 遺者から何卒通知がしつたか
 二、 其の他のところから何か通知があつたか
 (右通知した人の住所氏名)

二十一年八月一日の後に未復員届を提出したか
 二十一年八月一日以前に提出したか

遺者の受領前況及取立部

其の他説明上参考となるべき事項

遺者(一見)

位格

遺者の本人の後の

行方不明	不明	不明	不明
死亡	不明	不明	不明
其の推定後	不明	不明	不明
不明	不明	不明	不明

本人の消息をよかつてゐると思はれる者の住所氏名
 其の他説明上参考となるべき事項

満洲 昭和二十一年十月 日



72270